

簡易郵便局を訪ねて 115

これからも地域のために長く続く簡易局を目指して

上宮津簡易郵便局（京都府宮津市）



局長
本間 泉

地域で頑張っている簡易郵便局を紹介します。



当局のある上宮津地区は、京都府北部、日本海の宮津湾にある「天橋立」と、酒呑童子が住んだと言いつた伝説がある「大江山」に挟まれた自然と歴史が自慢の地域です。

天橋立は展望所からの眺めはもちろん、天橋立の中を歩いたり、自転車や船に乗ったり、海水浴場で泳いだりと自然を感じていただける楽しみ方が人気です。

当局からも車で十五分程で天橋立に行くことができます。

当局は一九四九年に開局しました。当時は宮津市が受託者でしたが、祖父が引き継ぎ個人受託者となりました。その後祖父から母へ、そして二〇一一年に母の後を継いで私が三代目局長となりました。母が次の受託者を探していたこ



上宮津簡易郵便局外観

ともあり、この地域から簡易局がなくならないように引き継いでいこうと思つたのがきっかけで現在に至っています。

周辺は農家の方が多いので、離れて暮らす家族に、ゆうパックで

お米や野菜を送られるお客さまが来局されます。

皆さん昔からご利用いただいている方がほとんどで、子どもの頃からの顔見知りということもあり、とても親しく接していただいています。

野菜のお裾分けをいただいたり、お客さまが作った手芸品やお花などを持ってきてくださることもありまして。手芸品とお花は窓口にて飾って局を訪れた方に楽しんでいただいています。

その他にも地域のお役に立てればと、子ども110番の家の登録をしています。子ども達の安全を守ることはとても重要だと思いますので、宮津市の小学校と連携して、何かあった時はすぐ小学校に連絡できるように心掛けています。

上宮津地域には他に郵便局はなく、郵便や荷物が送れる当局はとても重要な場所です。当局がなくなってしまうようなことがあればお客さまが不便な思いをしてしまいます。これからも、少しでも長くこの地域で簡易郵便局を続けていきたいと思っています。



窓口にはお客さまからいただいた手芸品やお花を飾っている



日本三景の一つ天橋立もありますので、上宮津を訪れたときには当局にも立ち寄っていただければ幸いです。

住所 〒626-0035 京都府宮津市喜多
一 一五七